

令和9年度熊本大学医学部医学科 学校推薦型選抜における選抜方法等の変更について（予告）

令和7年3月27日
令和7年7月31日更新
熊 本 大 学

本予告は、現時点で計画中的のものであり、掲載している名称等については今後変更になる可能性があります。
確定後の内容については、入学者選抜要項及び学生募集要項で必ず確認してください。

1. 背景・目的

近年、地方における医師不足は深刻な社会課題となっています。その背景として、特に東京や大阪、福岡などの都市部に若い医師が集中していることがあげられています。地方では必要な医療を十分に提供できる医師の確保が困難になっていることから、医師の都市部偏在を是正し、地方における地域医療を支える人材を育成・確保することが喫緊の課題となっています。

熊本県は、「人口10万人あたり65歳以上の医師数と医師偏在指標」（出典：第5回医師養成課程を通じた医師偏在対策等に関する検討会、令和6年7月3日）によると、人口10万人あたりの65歳以上の医師数が全国平均を大きく上回り、医師多数県に属しています。一方、「人口10万人あたり35歳未満の医師数と医師偏在指標」（出典：第5回医師養成課程を通じた医師偏在対策等に関する検討会、令和6年7月3日）によると、熊本県は全国平均を大きく下回り、最低水準となっています。

本学ではこれまで、医学部医学科の学校推薦型選抜において一般枠・地域枠・みらい医療枠を設け、多様な学生を受け入れてきました。特に地域枠では、熊本県内での医師定着を目的として導入し、一定の成果を上げてきました。

しかし、近年の熊本県の傾向として、医師の高齢化や若手医師の県外流出が顕著となっており、ベテラン医師の退職後は一気に医師少数県に陥る可能性が指摘されています。大学としても従来の地域枠だけでは十分とはいえず、熊本大学病院をはじめとする熊本における医療を支える医師の確保のため新たな方策が求められています。

そこで本学は、令和9年度入試より、新たに「熊本医療枠」を創設することを決定しました。「熊本医療枠」では、熊本の医療に貢献する意欲のある受験生を選抜し、入学後は熊本大学病院及び連携基幹病院を中心とした、卒前・卒後のシームレスな医学教育カリキュラム及び各専門研修プログラムを提供することで、熊本の医学・医療を牽引できる人材を育成することを目的としています。

この新たな取組により、学部教育の段階から熊本の医療に貢献する意識を醸成し、将来的な若手医師数の確保につなげると共に、熊本の医学・医療レベルの向上を目指します。

2. 募集人員等

以下のとおり、学校推薦型選抜Ⅱにおいて、「一般枠」を廃止し、「熊本医療枠」を新設します。また、募集人員を「熊本医療枠」は10人とし、「みらい医療枠」は10人から5人に変更します。

なお、地域枠の募集人員は、国や県の指針により増減する可能性があります。

[変更前：令和8年度入学者選抜まで]

	入試区分		募集人員（人）※	
医学部 医学科	一般選抜（前期日程）		86	
	学校推薦 型選抜Ⅱ	一般枠	23	5
		地域枠		8
		みらい 医療枠		10



[変更後：令和9年度入学者選抜から]

	入試区分		募集人員（人）※	
医学部 医学科	一般選抜（前期日程）		86	
	学校推薦 型選抜Ⅱ	熊本 医療枠	23	10
		地域枠		8
		みらい 医療枠		5

※令和7年度の臨時定員4人が継続された場合の人数

3. 入学者選抜の内容等

(1)「熊本医療枠」(令和9年度入学者選抜から新設)について

選抜方法等の概要は以下のとおりです。

学校推薦型選抜Ⅱ(熊本医療枠)(大学入学共通テストを課す)

実施学部 ・学科等名	医学部医学科
募 集 人 員	10 人
出 願 要 件	推薦人員は、一つの学校から1人とします。 ただし、熊本県内の高等学校が推薦できる人数は、一つの学校から5人以内、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の高等学校が推薦できる人数は、一つの学校から3人以内とします。 なお、学校推薦型選抜Ⅱ(地域枠)及び(みらい医療枠)との併願はできません。 志望学科への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの 1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)又は中等教育学校を令和9年3月卒業見込みの者(令和8年度中に卒業を認められる者を含む。) ② 高等専門学校第3学年を令和9年3月修了見込みの者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和9年3月修了見込みの者(令和8年度中に修了を認められる者を含む。) 2) 上記1)の教育施設における学習成績の状況が4.0以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 3) 令和9年度大学入学共通テストの6教科8科目以上(選抜方法等欄参照)を受験した者 4) 大学卒業後、次にあげるi)及びii)を確約できる者 i) 卒業後2年間は熊本大学病院もしくは指定関連医療機関で初期臨床研修を受けること ii) 卒業後3年目から5年目までは熊本大学病院を研修施設として含む専攻医研修を受けること ※ 熊本大学大学院医学教育部へ進学した場合、修学期間は上記期間へ含めることが可能 5) 4)に対して「同意書」を提出できる者 6) 合格した場合、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書(800字程度)、小論文及び面接の成績により総合的に判定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 国 : 国語……1 地歴 : 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 } から1 公民 : 公・倫、公・政経 数 : 数Ⅰ・数A……1 数Ⅱ・数B・数C……1 理 : 物、化、生から2 外 : 英、独、仏、中、韓から1 情 : 情報Ⅰ……1 〔6教科8科目〕

~~※大学入学共通テストの教科・科目、可否判定基準等は、今後、決定次第公表します。~~

1) 評価基準

【小論文】

医学科の教育を受けるために必要な分析力、読解力、問題解決能力、活用力等を測ります。

【面接】

医学科の教育を受けるために必要な基礎学力、科学的・知的探究心、熊本医療に対する熱意と適性（特に、医療を通して熊本の社会・福祉・科学等にどのように貢献できるのか）、資質、柔軟な思考力、高等学校における活動状況を参考とします。

調査書、推薦書及び志望理由書を参考にしながら、複数の面接官による個人面接を実施します。

2) 配点

区分 学科	大学入学共通テスト						個別学力検査等				合計
	教科・科目等						計	小論文	面接	計	
	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	情報					
医学部医学科	200	100	200	200	200	100	100	15	15	30	130
	8科目合計点（1000点）を100点に換算する										

※ 大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については、リーディング100点満点を200点満点に、リスニング100点満点を50点満点に換算し、その合計点を200点満点に圧縮したうえで、医学部医学科における配点のとおりに換算します。なお、リスニング免除者及び英語以外の「外国語」受験者については、リーディング100点満点を200点満点に換算し、医学部医学科における配点のとおりに換算します。

3) 合否判定基準

- 令和9年度大学入学共通テストの **6教科8科目以上を受験し、かつ、原則として8科目合計点の80%以上を得た者を対象に**、総得点の高い順に募集人員の範囲で合格者を決定します。
- 面接について、複数の面接官が最低の評価点を与えた場合、又は面接点の合計点が一定基準を超えなかった場合は合格としません。

(2) 「みらい医療枠」（令和9年度入学者選抜から変更）について

みらい医療枠は、将来、国内外に限らず、医学研究を推進・牽引するリサーチマインドに富む臨床医や、優秀な医学研究者を養成することを目的として学生を募集しています。本枠では学部教育から研究を実施すること~~を~~重視しており、入学した学生は、1年次から講座に所属し、医学に関する研究や実験に携わります。

本枠は、令和4年度から学生を募集してきましたが、このたび、令和9年度入試（令和8年度実施）から以下のとおり変更します。今回、出願要件の一部変更により、医学への研究や実験に関心の高い全国の高校生からの出願を期待しています。

なお、大学入学共通テストの教科・科目、配点、合否判定基準には**大きな**変更はありません。

[変更前：令和8年度入学者選抜まで]

学校推薦型選抜Ⅱ（みらい医療枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部 ・学科等名	医学部 医学科																		
募 集 人 員	10人																		
出 願 要 件	推薦人員は、一つの学校から4人以内とし、熊本県外の高等学校からの推薦に当たっては、出願時において保護者が3年以上継続して熊本県内に在住（住民登録）している者を対象とします。 なお、学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）及び（地域枠）との併願はできません。 志望学科への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの 1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者（令和7年度中に卒業を認められる者を含む。） ② 高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和8年3月修了見込みの者（令和7年度中に修了を認められる者を含む。） 2) 人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 3) 令和8年度大学入学共通テストの6教科8科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者 4) <u>合格した場合、卒業後の初期臨床研修修了後、熊本大学大学院医学教育部への進学又は熊本大学病院専門研修プログラムの履修（熊本大学病院及びその関連施設での勤務）が確約できる者</u>																		
選 抜 方 法 等	大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書（800字程度）、小論文及び面接の成績により総合的に判定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 <table><tr><td>国</td><td>：国語……1</td><td rowspan="4">} から1</td></tr><tr><td>地歴</td><td>：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探</td></tr><tr><td>公民</td><td>：公・倫、公・政経</td></tr><tr><td>数</td><td>：数Ⅰ・数A……1 数Ⅱ・数B・数C……1</td></tr><tr><td>理</td><td>：物、化、生から2</td><td></td></tr><tr><td>外</td><td>：英、独、仏、中、韓から1</td><td></td></tr><tr><td>情</td><td>：情報Ⅰ……1</td><td></td></tr></table> [6教科8科目]	国	：国語……1	} から1	地歴	：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探	公民	：公・倫、公・政経	数	：数Ⅰ・数A……1 数Ⅱ・数B・数C……1	理	：物、化、生から2		外	：英、独、仏、中、韓から1		情	：情報Ⅰ……1	
国	：国語……1	} から1																	
地歴	：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探																		
公民	：公・倫、公・政経																		
数	：数Ⅰ・数A……1 数Ⅱ・数B・数C……1																		
理	：物、化、生から2																		
外	：英、独、仏、中、韓から1																		
情	：情報Ⅰ……1																		
評 価 基 準	【小論文】 医学科の教育を受けるために必要な分析力、読解力、問題解決能力、活用力等を測ります。 【面 接】 医学科の教育を受けるために必要な基礎学力、科学的・知的探究心、「柔軟な思考力」、<u>熊本における未来の医学・医療を担う熱意と適性</u>、高等学校における活動状況を参考とします。 調査書、推薦書及び志望理由書を参考にしながら、複数の面接官による個人面接を実施します。																		
そ の 他	「みらい医療枠」は、将来、未来医療・先進医療のリーダーとなる医師又はリサーチマインドに富む臨床医を育成し、国内外の医学研究・医療を牽引する人材を輩出することを目的に学生を募集しています。 なお、当該枠での入学者については、1年次から研究開始、学生の学びたいテーマで講義をデザインするなど、先進医療を学ぶためのカリキュラムを履修予定であることを申し添えます。																		



[変更後：令和9年度入学者選抜から]

学校推薦型選抜Ⅱ（みらい医療枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部 ・学科等名	医学部 医学科																
募 集 人 員	5人																
出 願 要 件	推薦人員は、一つの学校から4人以内とします。 なお、学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）及び（熊本医療枠）との併願はできません。 志望学科への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの 1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和9年3月卒業見込みの者（令和8年度中に卒業を認められる者を含む。） ② 高等専門学校の第3学年を令和9年3月修了見込みの者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和9年3月修了見込みの者（令和8年度中に修了を認められる者を含む。） 2) 人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 3) 令和9年度大学入学共通テストの6教科8科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者																
選 抜 方 法 等	大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書（800字程度）、小論文及び面接の成績により総合的に判定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 <table><tr><td>国</td><td>国語……1</td></tr><tr><td>地歴</td><td>地総・地探、歴総・日探、歴総・世探</td></tr><tr><td>公民</td><td>公・倫、公・政経</td></tr><tr><td>数</td><td>数Ⅰ・数A……1</td></tr><tr><td></td><td>数Ⅱ・数B・数C……1</td></tr><tr><td>理</td><td>物、化、生から2</td></tr><tr><td>外</td><td>英、独、仏、中、韓から1</td></tr><tr><td>情</td><td>情報Ⅰ……1</td></tr></table> から1 [6教科8科目]	国	国語……1	地歴	地総・地探、歴総・日探、歴総・世探	公民	公・倫、公・政経	数	数Ⅰ・数A……1		数Ⅱ・数B・数C……1	理	物、化、生から2	外	英、独、仏、中、韓から1	情	情報Ⅰ……1
国	国語……1																
地歴	地総・地探、歴総・日探、歴総・世探																
公民	公・倫、公・政経																
数	数Ⅰ・数A……1																
	数Ⅱ・数B・数C……1																
理	物、化、生から2																
外	英、独、仏、中、韓から1																
情	情報Ⅰ……1																
評 価 基 準	【小論文】 医学科の教育を受けるために必要な分析力、読解力、問題解決能力、活用力等を測ります。 【面 接】 医学科の教育を受けるために必要な基礎学力、科学的・知的探究心、「柔軟な思考力」、未来の医学・医療を担う熱意と適性、高等学校における活動状況を参考とします。 調査書、推薦書及び志望理由書を参考にしながら、複数の面接官による個人面接を実施します。																
そ の 他	「みらい医療枠」は、将来、未来医療・先進医療のリーダーとなる医師又はリサーチマインドに富む臨床医を育成し、国内外の医学研究・医療を牽引する人材を輩出することを目的に学生を募集しています。 なお、当該枠での入学者については、1年次から研究開始、学生の学びたいテーマで講義をデザインするなど、先進医療を学ぶためのカリキュラムを履修予定であることを申し添えます。																

本予告は、現時点で計画中的のものであり、掲載している名称等については今後変更になる可能性があります。

確定後の内容については、入学者選抜要項及び学生募集要項で必ず確認してください。

【本件に関するお問合せ先】
熊本大学医薬保健学系事務課
医学事務チーム教務担当
電話番号：096-373-6832
メール：iyg-igaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp